

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	チャレンジ25地域づくり事業	<b>担当部局庁</b>	総合環境政策局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度～平成25年度	<b>担当課室</b>	環境計画課	加藤 庸之			
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給勘定	<b>施策名</b>	1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	エネルギー対策特別会計法 法第85条第3項第1号ハ 施行令第50条第7項第8号	<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	地域の二酸化炭素排出量の25%削減に効果的な取組みを推進し、地域の活性化を図るとともに、環境負荷の小さい地域づくりを実現する。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	2020年までに1990年比で地域の二酸化炭素排出量を25%削減するため、以下の事業を行う。 【平成23年度】 ○実証事業(民間事業者へ委託) 以下のテーマについて、技術は確立されているが、効果検証がなされていない先進的対策の事業性や波及性を実証する。 ①都市未利用熱の活用 ②低炭素交通システムの構築 ③大規模駅周辺等の低炭素化 ④バイオマスエネルギー等の活用						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	3000	3000
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	3000	3000
	執行額	-	-	-	-	-	
執行率(%)	-	-	-	-	-		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (26年度)
	年間のCO2削減量	成果実績		t-CO2/年	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	事業の箇所数	活動実績 (当初見込み)		箇所	-	-	-
<b>単位当たりコスト</b>		112(百万円/事業箇所数) 平成23年度予定額		算出根拠	総事業費:1,344百万円 事業箇所数:12		
<b>平成23・24年度予算内訳</b>	費目(単位:百万円)	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	二酸化炭素排出抑制対策事業委託費	3,000	3,000				
	計	3,000	3,000				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>事業の有益性から要求を認めるが、必要最低限度の要求額となるよう精査すること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)(単  
位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					